

未来に羽ばたく子どもたちのために！

# いしかわ教弘

ISHIKAWAKYOKO

2019.11.11発行

編集：公益財団法人 日本教育公務員弘済会石川支部

TEL 076-255-1461 / FAX 076-255-1486

〒920-0901 金沢市彦三町2丁目1番45号 むさしひル

発行：株式会社 石川教弘

TEL 076-255-1604 / FAX 076-255-1486

〒929-0901 金沢市彦三町2丁目1番45号 むさしひル

URL : <http://www.ishikyoko.jp/>



## ようこそ、おもてなしの空間へ

大正13年（1924）以来、石川の歴史を刻み込んできた旧石川県庁舎をリニューアルした「石川県政記念 しいのき迎賓館」は、多種多様な文化の創造と学術交流の場として、平成22年（2010）4月に開館しました。広坂通り側は堂形の樹齢約300年のシノノキと一緒にした格調の高い外観や、歴史を感じさせる玄関ホールの雰囲気が残されています。金沢城公園側は現代的な全面ガラス張りの空間となっており、新旧が融合したデザインです。館内には、ギャラリー・会議室・セミナー室・レストランなどがあります。ギャラリーでは1年を通じて様々な展示会が催され、新たな賑わいと交流が生み出されています。3階のアトリウムから金沢城公園の石垣を望むのがお薦めですよ。

写真提供：石川県政記念 しいのき迎賓館

## 目次

静中、動有り	p 2	図書贈呈を終えて	p 4
教弘ミニコンサート	p 2	ご退職予定の教職員のみなさまへ	p 4
学校教育活動助成	p 3	教弘クイズ	p 4

公益財団法人日本教育公務員弘済会（略称　日教弘）の教育振興事業（奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業）及び福祉事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に大きく貢献しています。

# 静中、動有り

一仕事はスイッチ入れ替えの連続ですねー

株式会社 石川教弘

代表取締役 塩栗 与嗣男



船での海釣りを本格的に始めて2年、謡いをかじり始めて30年が過ぎました。

この二つには共通点があります。どちらも、体の動き・動作としてはスポーツに比べて大きなことはありません。しかしながら気持ちの中、心持ではいつも大きなうねりがあります。

「静」から「動」、「動」から「静」への切り替えが絶えず行われ、言い換れば集中力・緊張感から解放感・安堵感へと交互に入れ替わります。

釣りならば、あわせから取り込みまでの緊張感、その先の安堵感。謡いならば、第一声から謡い終えるまでの集中力、その後の解放感。前者だけでは長く保っていくことは

できず、後者があるからこそ持続可能となると思います。

この原稿を書いている時、ふと二代目桂枝雀師匠の言葉を思い出しました。師匠は、ご自身の落語理論の中で「笑い」とは「緊張の緩和」である。それが大きければより大きな「笑い」が生まれると語っています。

とても共感できました。「緊張の緩和」それは緊張感が解放感に入れ替わることだと思います。ここに心のリフレッシュが行われるのではないでしょうか。

仕事の中でこの二つの切り替えを何回となく繰り返して行っていくことが、心理的負担（ストレス）から自分自身を守っていくことになると思うのです。

お互い、早くこのスイッチを見つけていきたいです。

## 教弘ミニコンサート

オーケストラ・アンサンブル金沢の協力を得て、9月18日「教弘ミニコンサート」を七尾市立中島小学校と七尾市立能登島小学校で開催しました。

能登島小学校から報告書をいただきましたので、一部をご紹介します。



児童は、青島さんの軽快でユニークなお話に引き込まれると共に、ピアノ演奏の技能に感動したようでした。また、3種類の弦楽器とピアノのハーモニーの美しさ、テノール歌手の小野さんの表現力も児童の心に響き、楽しくあつという間の1時間だったようです。青島さんから、作曲家やその音楽ができる背景、そして音楽家の皆さんの人間性まで紹介していただくことで、それぞれの児童の心には、様々な物語としてミニコンサートの曲や演奏がしっかりと残ったのではないかと思います。以下に児童の感想の一部を載せさせていただきます。

○小野先生がおもしろいことをしたからうたがもっとおもしろくなりました。（1年）

○音楽がどうやったらわかるのか知りたくなりました。大きいがっつきが低くなって、小さいがっつきが高い音を出すのがふしぎだと思いました。（2年）

○今日のえんそうをきいて、プロの人がひいたら5つのがっつきしかつてないのにとてもきれいな音でずっときいていたくなる曲でした。音楽をもっとすきになりました。とてもたのしかったです。（2年）

○青島先生のベートーベンのお話とかがあってとてもわかりやすかったし、とてもおもしろかったです。小野さんが歌が上手でわたしも歌を上手に歌いたいと思いました。おどりもいっしょにおどるととっても楽しかったです。（3年）

○みんなが合わせようとするのが伝わって、小野さんの力強い声と青島さんのピアノがすごいはく力でびっくりしました。（4年）

○1つの曲になるには、たくさんの楽器を使っていることを知りました。有名な音楽家のおどろきの一面の話も楽しかったです。どの曲も心にひびきましたが、一番心に残ったのは、「エリーゼのために」の曲で、ベートーベンがエリーゼという女性に書いたことを初めて知りました。とても楽しい時間でした。ありがとうございました。（5年）

○私が一番心に残っている曲は、「ああ、お母さん聞いて」による12の変奏曲です。理由は、1曲の間にリズムやひき方が変わるので楽しみながら聞くことができたからです。「手のひらを太陽に」や「さんぽ」は小野勉さんのふり付けを見ておどることもできました。（6年）

能登島小学校の報告書より





## 教育研究助成事業

**学校教育活動助成**

今年度は第一次63校、第二次47校に各5万円の助成を行いました。助成を受けた学校を紹介します。

小中高校、高専、特別支援学校の有為な研究・実践活動や教育課題を解決するため、有為な教育環境整備を行っているものに助成します。

**《第一次》 63校**

珠洲市立大谷小中学校  
珠洲市立三崎中学校  
能登町立柳田中学校  
能登町立能都中学校  
穴水町立穴水中学校  
輪島市立門前中学校  
七尾市立東湊小学校  
七尾市立朝日小学校  
志賀町立志賀中学校  
宝達志水町立宝達中学校  
羽咋市立羽咋中学校  
かほく市立高松中学校  
金沢市立十一屋小学校  
金沢市立泉野小学校  
金沢市立大徳小学校  
金沢市立金石町小学校  
金沢市立杜の里小学校  
金沢市立三谷小学校  
金沢大学附属小学校  
金沢市立緑中学校  
野々市市立富陽小学校  
白山市立蕪城小学校  
白山市立東明小学校  
白山市立河内小学校  
白山市立鳥越小学校  
白山市立白嶺小中学校  
川北町立橋小学校  
能美市立和氣小学校  
能美市立栗生小学校  
能美市立浜小学校  
能美市立寺井中学校  
小松市立芦城小学校  
小松市立国府小学校  
小松市立中海小学校  
小松市立矢田野小学校  
小松市立東陵小学校  
小松市立那谷小学校  
小松市立木場小学校  
小松市立丸内中学校

小松市立中海中学校

小松市立松東中学校  
加賀市立錦城東小学校  
加賀市立山代小学校  
加賀市立片山津小学校  
加賀市立分校小学校  
加賀市立湖北小学校  
加賀市立河南小学校  
加賀市立東谷口小学校  
加賀市立片山津中学校  
加賀市立山代中学校  
石川県立門前高等学校  
石川県立輪島高等学校定時制  
石川県立金沢西高等学校  
金沢市立工業高等学校  
石川県立大聖寺高等学校  
石川県立加賀聖城高等学校  
金沢大学附属高等学校  
石川県立七尾特別支援学校  
輪島分校  
石川県立医王特別支援学校  
石川県立医王特別支援学校  
小松みどり分校

**《第二次》 47校**

珠洲市立若山小学校  
珠洲市立三崎中学校  
珠洲市立直小学校  
能登町立宇出津小学校  
能登町立能都中学校  
穴水町立穴水中学校  
宝達志水町立相見小学校  
かほく市宇ノ気中学校  
津幡町立萩野台小学校  
津幡町立莉安小学校  
津幡町立条南小学校  
内灘町立西荒屋小学校

内灘町立白帆台小学校  
内灘町立大根布小学校  
金沢市立十一屋小学校  
金沢市立長田町小学校  
金沢市立森山町小学校  
金沢市立中村町小学校  
金沢市立新神田小学校  
金沢市立中央小学校  
金沢市立伏見台小学校  
金沢市立浅野川中学校  
野々市市立富陽小学校  
白山市立東明小学校  
白山市立白嶺小中学校  
白山市立白峰小学校  
川北町立中島小学校  
能美市立宮竹小学校  
能美市立辰口中央小学校  
能美市立栗生小学校  
小松市立今江小学校  
小松市立矢田野小学校  
小松市立蓮代寺小学校  
小松市立能美小学校  
小松市立向本折小学校  
小松市立国府中学校  
小松市立南部中学校  
石川県立飯田高等学校  
石川県立金沢西高等学校  
石川県立工業高等学校  
石川県立小松明峰高等学校  
小松市立高等学校  
石川県立加賀聖城高等学校  
石川県立七尾特別支援学校  
石川県立いしかわ特別支援学校  
石川県立ろう学校  
金沢大学附属特別支援学校

※詳細は当会HPをご覧ください。

## 図書贈呈を終えて

今年度の図書贈呈は石川県の小学校108校（総額428万円）でした。昨年度は中学校へこれまでの倍の助成金（4万円）にしたところ、まとまったシリーズ本が選択できるとの好評を得ました。そこで、今年度から小学校においても4万円の助成としました。その代わりに小学校の半数校への助成となっていました。したがって、これまで隔年での助成だったのが、3年に1回となってしまいました。総額が決まっていますのでご了承願いたいと存じます。

今年からは各地区の参考事例が皆様の学校にお伺いして図書贈呈をしました。同時に事業のご案内もさせていただきました。元小学校の校長先生方でしたので、皆様も気軽にお話を聞けたのではないかでしょうか。

来年度は残りの小学校100校への助成となりますので、

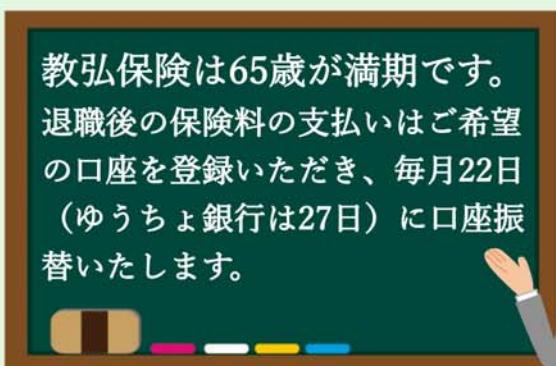


該当の小学校におかれましては、今年度から準備いただければありがたいと思います。

当会といたしましては、「最終受益者は子どもたち」というスローガンのもとで、子どもたちが本に接することを重要だと考えています。今後とも石川の教育に貢献できるよう教育助成事業のさらなる充実を目指しますので、多くの教職員のご協力をお願いします。

(I・T)

### 来春ご退職予定の教職員のみなさまへ



### 「教弘保険」 保険料の支払い方法が変わります

- 教弘保険は、ご退職後も65歳まで在職中と同じ保険料で安心の保障が継続できます。

新教弘終身保険・新教弘医療保険α・新教弘介護保障付終身保険もご継続ください。（退職後は再加入できません。）

- 65歳以降も教弘保険の継続が可能です。

教弘保険の保障期間満了時（65歳）には、診査や告知なしで「新教弘保険K型」にご加入いただけます。

※詳しくはジブラルタ生命保険株式会社の学校担当にお問い合わせください。

### 教弘クイズ question



応募締切  
令和元年11月13日

下記問題の○印にあてはまる数字を解答欄にご記入のうえ、ジブラルタ生命保険学校担当 ライフプラン・コンサルタント（LC）にお渡しください。抽選で30名様に下記「どこからでも飲める 真空ステンレスタンブラー」を進呈します。

#### 問題 「教弘保険」は○○歳が満期です。

賞品



どこからでも飲める  
真空ステンレスタンブラー 360ml  
材質 ステンレス・シリコン・PP  
色・柄 ブラック・ブラウン  
備考 真空構造、容量/360ml

<個人情報の取扱いについて>  
公益財団法人日本教育公務員弘済会石川支部（以下、当会といいます）は、適正に取得した個人情報を当会の事業運営のために利用します。

当会は法令に定める場合を除き、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく、第三者には提供しません。

なお、本アンケートで取得した個人情報は、管理や抽選に必要な範囲で、ジブラルタ生命（提携会社）との間で共同利用します。

### 教弘クイズ question 解答欄

#### クイズの答

学校名：

お名前：

ご意見・ご要望など、自由にご記入ください。

営業所

LC名